

《記入例》様式第1(I)(㊦)

○年○月○日
成財調管第○号

○○都○○区○○○○○○○○○○
○○○○○○○株式会社
代表取締役社長 ○○○ ○○ 殿

成田国際空港株式会社
代表取締役社長 ○○○ ○○

取引停止通知書

当社は、この度、貴社に対して下記のとおり取引停止を行いますのでこの旨通知いたします。

記

1. 取引停止期間 ○年○月○日から○年○月○日 まで (○ヶ月)

2. 取引停止の理由 貴社は、○○○が発注した○○○工事に、独占禁止法の規定に違反する行為を行ったとして、○年○月○日、公正取引委員会から排除措置命令及び課徴金納付命令を受けた。
このことは、極めて重大な不正行為であり、「成田国際空港株式会社の発注する工事請負契約に係る取引停止措置要領」別表第○第○号に該当する。
なお、取引停止した理由について「取引停止等措置に係る苦情処理手続要領」(平成21年5月19日)に基づき、苦情申立てを行うことができます。当該停止期間内に、苦情申立ての書面を当社の所定の窓口へ提出ください。

以 上

○年○月○日
成財調管第○号

○○都○○区○○○○○○○○○○
○○○○○○○株式会社
代表取締役社長 ○○○ ○○ 殿

成田国際空港株式会社
代表取締役社長 ○○○ ○○

取引停止変更通知書

当社は、この度、貴社に対して既に行った取引停止の期間を下記のとおり変更することといたしましたので、この旨通知します。

記

1. 取引停止期間

当初 ○年○月○日から○年○月○日 まで (○ヶ月)
変更後 ○年○月○日から○年○月○日 まで (○ヶ月)

2. 変更の理由

貴社は、○○○○○工事に關し、独占禁止法の規定に違反する行為を行ったとして、○年○月○日、公正取引委員会から排除措置命令及び課徴金納付命令を受けた。

これに關して、貴社は「業界側連絡役」を努めていたことが明らかとなり、これは極めて悪質な事由に該当することから、取引停止期間を1ヶ月延長する。

なお、取引停止した理由について「取引停止等措置に係る苦情処理手続要領」(平成21年5月19日)に基づき、苦情申立てを行うことができます。当該停止期間内に、苦情申立ての書面を当社の所定の窓口に提出ください。

以 上

《記入例》様式第3(イ)(キ)

○年○月○日
成財調管第○号

○○都○○区○○○○○○○○○○
○○○○○○○株式会社
代表取締役社長 ○○○ ○○ 殿

成田国際空港株式会社
代表取締役社長 ○○○ ○○

取引停止解除通知書

先に、○年○月○日付け成国調管第○号をもって、貴社の取引停止を行った旨を通知したところ
であります。この度、○○○○であることから、当該取引停止を解除しましたので通知致します。

なお、取引停止した理由について「取引停止等措置に係る苦情処理手続要領」（平成21年5月19
日）に基づき、苦情申立てを行うことができます。当該停止期間内に、苦情申立ての書面を当社の
所定の窓口へ提出ください。

以上